お知らせページ

総務課より

月潟祭の役場の勤務について

六月二十四、五日は恒例の月潟祭です。役場の勤務も休ませて戴きます。

尚急用のある人は、日直者がおりますからお申出で下さい。

予約受付中

「新潟県百年のあゆみ」発刊

新潟県で編集発行された新潟県百年の歴史書

新聞で好評を得た県民必読の書です。

○定価一〇〇〇円〒一五〇円
○本文六九二頁A五判
○上製本クロース表紙
○申込先・月潟村総務課
○申込期限　六月末

住民課より

婦人検診について

婦人検診を毎年行っておりますが年毎に受診者が減ってきました。昨年は何ともなかったから今年もだいじょうぶとは限りません。年一回の受診をおすゝめします。

検診は、七月五日、六日と月潟中学校で行います。

検診料は、二百五十円、近く予防衛生委員に希望をとりまとめて頂きますから申込んで下さい。

受診者　一二九名
異常なし　八五名
有所見者　四四名

心身障害者扶養共済制度

「制度の目的」

心身障害者を扶養している方々の大きな悩みは、自分の死後、残された障害者を誰れがめんどうを見てくれるかという事が一番の悩みと思います。もちろん、親族が扶養してくれるとしても精神的、経済的な負担ははかり知れないものと思われます。そこでこのような保護者の不安、親族の負担を少しでも軽くし、あわせて障害者の方々に幸わせな生活ができるよう配慮するのがこの制度です。

「制度のしくみ」

この制度のしくみは、加入された保護者の方々から毎月一定の掛金を県に納めていただきます。

県は加入者に万一のことがあった場合には、その月から障害者の一生を通じて毎月二万円の年金を支給します。（加入者の生存中に心身障害者が不幸にして加入者よりも先に死亡したときは、弔慰金として二万円が支給されます。ただし、加入期間が一年に満たないときは支給されません。）

「加入資格」（保護者）

一、心身障害者を現に扶養の事
二、県内に住所を有する事
三、四十五才未満である事
四、特別の疾病又は障害がなく、生命保険に加入できる健康状態の事

「障害の程度」（障害者）

一、精神薄弱者
二、一級から三級までに該当する身体障害者
三、精神又は身体に永続的な障害を有するものでその程度が一・二と同程度のもの

「加入者の年令制限の特例」

昭和四十六年六月三十日までに加入申込みをする場合六十五才未満の人が加入できます。

「掛金月額」

三十五才未満	一〇〇〇円
四十五才未満	一三〇〇円
四十五才以上	一五〇〇円

加入の申込みについて、又詳しくは月潟村役場住民課福祉係に問い合せ下さい。

納期のおしらせ

6月納期の村税等は次のでおりです。30日まで納入下さい。

村県民税　第1期
国民年金　第1期

村県民税は前納しますと報奨金が交付されます。

税務係

産業振興課より

経済講演会開催

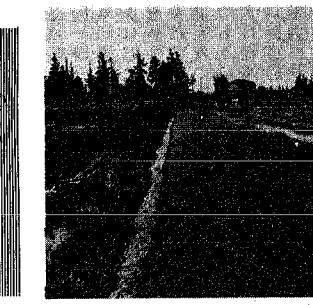
中の口川沿線経済振興協議会（構成白根市、大野、味方、月潟、中之口各市村及び各商工会）主催で左記により講演会を開催しますから多数の聴講をお願いします。

記

一、日時　六月十九日（土）午后一時三〇分より三時間
二、場所　白根市教育センター
三、講師　評論家、藤原弘達先生（藤原先生はBSN時事放談の討談者であります）

東部用水路沿え村道の舗装が完了

東部用水路沿え村道舗装工事は昭和四十四年度より着手しましたが、この程未舗装分約三〇〇〇米の工事を完了しました。本工事は四十五年、四十六年両年度の予算で施行されたもので今后交通もスムースに運行されるでしょうが、事故発生も考えられますので交通安全に充分留意下さい。



おめでたおくやみ

五月一日～五月三十日受理

◎生れた人

氏名	保護者	部落
田辺　満	勝利	西萱場
児玉　和久	勇	上曲通

◎およろこび

氏名	世帯主	部落
小林　定夫	玉一郎	西萱場
五十嵐正子	キク	岩室村
二村豊実永	政信	弥彦村
小出　正子	忠治	月潟
児玉　忠平	金雄	木滑
長谷川　滝	伝入	月潟
長谷川一義	由之助	白根市
白倉　キヨ	宅一郎	東長嶋
田村　和久	キセ	月潟
田村やす子	養之助	白根市
岩本　隆	隆	巻町
渡辺　秀子	三郎	大別当
山宮　清志	新作	白根市
小林美津子	昌二	下曲通
小出　秀雄	忠治	月潟
棚橋知恵子	敏男	巻町
道見　和雄	豊信	月潟
関根　光子	安治	白根市

◎死くなった人　なし

《編集後記》

暑からず、寒からずの一番良い季節となりました。

樹木の緑も一層濃さを増し、その間から赤、黄など様々に美くしく咲乱れた花本当にさわやかな今日此頃です。

苗の成長が悪く、おくれがちな田植を懸命です。あと百日前後で米の山が出来るよろこび、生産調整、買付制限など不安に負けず一俵でも多くとらねばと、手拠もあざやかに次々と植えて行く早乙女をトップ写真にして見ました。

広報つきがたも月ごとに内容に充実さを加え喜こばれる広報にと頑張ります、御協力を願います。